

# 安倍政権の暴走ストップ 命とくらし守る 政治に転換を

日本共産党市会議員団は、5月市会の代表質問や委員会質疑で、市長の政治姿勢を厳しく追及し、切実な市民要求の実現を迫りました。

自治体を戦争にまきこむ緊急事態条項  
**憲法改悪に反対を**

消費税の10%増税  
**先送りでなくキッパリ中止を**

高すぎる国民健康保険料  
**ただちに引き下げを**

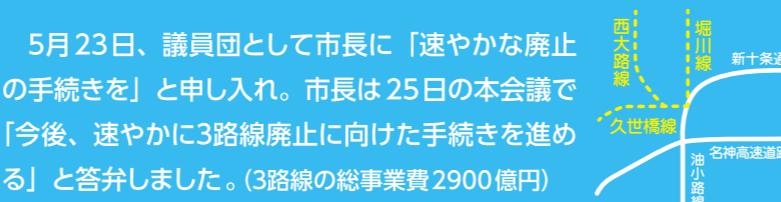
小規模・零細自営業者に  
**実効ある支援策を**

## 長年の市民の運動と議員団の論戦で 今な 高速道路未着工 3路線は「廃止」へ

5月23日、議員団として市長に「速やかな廃止の手続きを」と申し入れ。市長は25日の本会議で「今後、速やかに3路線廃止に向けた手続きを進めると答弁しました。(3路線の総事業費2900億円)



▲「速やかに廃止の手続きを」と申し入れ(5月23日)



## 今年度583人の待機児童 詰め込みでなく、認可保育所の増設を



▲「保育所・待機児童問題 報告懇談会」(5月17日)

京都市は、(※)583人の待機児童がいるのに、「(国基準で)3年連続ゼロを達成」と実態に反する答弁を行い、与党議員からも「市民感覚から外れている」と指摘されています。

党議員団は、実態に正面から向きあい、「詰め込みでなく、認可保育所の増設を」と強く求めました。

(※)京都市資料より市議団で算出

## 介護保険制度が壊れる危機的状況

## 議員団の市民アンケートに、深刻な声が

党議員団が5月から行っている介護事業者・利用者に対する緊急アンケートに、「人材の確保が出来ない」「保険料が高すぎて払えない」など、深刻で切実な声が多数寄せられています。

党議員団は、市独自に保険料の減免制度を拡充するなど、公的責任を果たせと強く求めました。



▲「利用者アンケート」に寄せられた数百枚のハガキ

## 日本共産党京都市会議員団 5月市議会報告

TEL. 222-3728  
FAX. 211-2130

E-mail. info@cpkyoto.jp 京都市会議員団 検索

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

2016年6月 京都市中京区河原町御池 京都市役所内

